

相続分野の売上に悩む会計事務所は必見!

セミナーでは、相続分野で売上アップ実現のための秘策と具体的な内容を解説します。



2023年 6/8 木 6/9 金 6/14 水 6/16 金

申込締切:6月4日(日) 申込締切:6月5日(月) 申込締切:6月10日(土) 申込締切:6月12日(月)

各回の内容は全て同じです。ご都合のよい日程をお選びください。各日にちの午前か午後の8開催のうち1つお選びください。
●午前／10:00～12:30(ログイン開始9:30) ●午後／15:00～17:30(ログイン開始14:30)

※オンラインミーティングツール「Zoom」を使用いたします。Zoomご参加方法の詳細は「船井総研 Web参加」で検索

- 豪華2大セミナー特典**
- 特典1** 会計事務所専門のコンサルタントによる
無料経営相談(60分)
 - 特典2** 相続に注力したい会計事務所向けの勉強会 (1事務所1回限り)
「会計事務所相続研究会」にご招待

講 座

第1講座

セミナー内容

地方商圏の会計事務所が相続分野が急成長できた事例と成功ノウハウ

地方商圏で展開する船井総合研究所のご支援先会計事務所の中でも相続分野で大きく成長を続ける事務所の共通点は「相続手続業務へ注力していること」がありました。相続手続業務に取り組むべき理由、業務体制、集客方法など、地方商圏で相続分野を大きく伸ばすための必須条件をお伝えします。

講 師

株式会社船井総合研究所
相続・信託ビジネスグループ
会計相続チーム
リーダー
笠原 千晴



第2講座

特別ゲスト
講演

第3講座

一般価格

会員価格

税込27,500円/一名様 [税抜25,000円/一名様]

税込22,000円/一名様 [税抜20,000円/一名様]

Webから
お申込み
ただけます!

右記のQRコードを読み取りいただきWebページのお申し込みフォームよりお申し込みください。
セミナー情報を下記Webページからご覧いただけます!
※お申込みに関してのよくあるご質問は「船井総研 FAQ」と検索して確認ください。
<https://www.funaisoken.co.jp/seminar/100047>



TEL:0120-964-000 (平日9:30～17:30)

2023

6/8 木 6/9 金
6/14 水 6/16 金

各回の内容は全て同じです。ご都合のよい日程をお選びください。
各日にちの午前か午後の8開催のうち1つお選びください。

- 午前／10:00～12:30(ログイン開始9:30)
- 午後／15:00～17:30(ログイン開始14:30)

※いずれもオンライン開催

セミナー日程

- このような税理士事務所の皆様にオススメです
- 地方商圏でも相続分野売上を増やしたい
 - 相続税申告の受注件数をもっと増やしたい
 - 相続税申告以外の相続売上もさらに増やしたい
 - 代表や税理士に依存しない業務体制を創りたい
 - 相続業務をパートを中心で処理できる体制にしたい

人口20万人以下の地方商圏で
相続売上は増やせる!

相続部門 業績UPレポート

相続分野 売上推移



本レポートで人口20万人以下の地方商圏事務所で
相続売上を伸ばす秘訣が分かる!



講 師
むかい税理士法人
代表社員
向 智大 氏

地方商圏だとHPで
相続集客はできません…

WEB集客+aの取り組みで
安定集客が可能です

税理士が採用できず
相続に注力できません…

税理士資格者以外の
パート職員活用がおススメです

相続税申告の
課税対象者数が少ないけど…

申告はもちろん
その他相続手続にも対応します

「相続手続」って何やるの?
ニーズあるの?

申告ニーズの約5倍!
+15万円の単価アップが可能

人口45万の金沢で相続手続業務に取り組み、
相続売上1.2億円と大きく成長を果たした「むかい税理士法人」成功の秘訣は中面で

会計事務所向け「地方商圏」相続業績アップセミナー

明日のグレートカンパニーを創る
Funai Soken

船井総研セミナー事務局 : Email:seminar271@funaisoken.co.jp

お問い合わせNo. **S100047**

※お問い合わせの際は「セミナータイトル・お問い合わせNo.お客様氏名」を明記の上、ご連絡ください。

Webからお申込みいただけます(船井総研ホームページ[www.funaisoken.co.jp]右上検索窓に「お問い合わせNo.」を入力ください。)→ **100047** 検索



人口45万の金沢市で相続売上1.2億

「むかい税理士法人」

相続分野取り組み成功インタビュー

継続成長中

「むかい税理士法人(代表:向 智大先生)」は石川県金沢市で事務所運営。グループ内に司法書士、行政書士が所属し、相続業務をワンストップで対応している。

2017年の相続売上3200万から相続手続業務への注力をきっかけに大きく成長を続け、現在は1.2億の相続売上を誇る。

相続部門は税理士1名、行政書士1名、スタッフ6名体制で業務対応するなど高生産性を実現している。



講師
むかい税理士法人
代表社員
向 智大 氏

金沢での事務所開業までの お話を聞かせください



向智大氏

金沢での事務所開業までの お話を聞かせください

東京の大手税理士法人に勤務していましたが、いつか地元金沢で貢献したいとの思いから、2011年に金沢で税理士事務所を設立しました。当初から相続業務にも積極的に取り組みたいと考え、法人顧問業務と相続税申告を中心とする相続業務の分野に取り組み、事務所経営、集客活動を行なっていました。

相続業務の取り組みは 順調にいきましたか?



向智大氏

相続業務の取り組みは 順調にいきましたか?

開業当初は、法人顧問先や関係先から紹介をいただくなどでコンスタントに相続税案件を抱えていました。また、近隣でホームページをもって集客をしている事務所がいなかったので、Web経由の集客もありましたね。

ある程度まで順調に成長していたのですが、相続業務に対応することができる税理士が代表2名しかいなかつたですし、指名で紹介をいただくことも多かったので、我々だけが忙しい状態が続いていました。

もっと相続部門を伸ばしたいのに業務対応に追われ、新規の営業活動などにもなかなか注力できることなくジレンマでした。

そのタイミングで突破口になった きっかけはありましたか?



向智大氏

そのタイミングで突破口になった きっかけはありましたか?

税理士以外にベテランスタッフがあれば業務処理を任せ、面談や集客に注力できると思っていたのですが、力のあるスタッフは法人顧問業務を任せていましだし、地方商圏だとなかなか税理士採用も簡単にはいきません。

そんなタイミングで、相続分野の業績アップでコンサルティングをもらっていた船井総合研究所のコンサルタントから提案をもらったことは「相続手続強化」でした。

向先生に「相続手続強化」をご提案した理由は大きく3つあります。

- ①行政書士的業務を増やし、
税理士資格者依存度を下げる
- ②客層を広げることで集客数、売上アップ
- ③スタッフの採用が容易で、早期戦力化が可能



interviewer

「相続手続強化」の提案を受けて
どのように感じましたか?



向智大氏

相続税申告業務に比べ相続手続は単価も低く、生産性が低いイメージがあったので、どちらかというとそこまで積極的に取り組んでいませんでした。ただ、事務所には行政書士スタッフもいるし、彼らの活躍できる業務をつくりたいということで提案された通りに実行してみることにしました。

もちろん、それまでも名義変更手続についての依頼を受けることはありましたが、船井総合研究所さんから提案されたことは今までのうちの事務所の取り組みと異なるものでした。

まず「手続サポートのパッケージ化」に取り組んでいただき、「預貯金解約1口座:~万円」という受任はせず、戸籍の収集から財産の名義変更までをパッケージングし、遺産総額に応じた料金を設計して提案していただきました。その結果、相続手続業務だけでも平均15万程度の報酬単価アップが可能になります。



向智大氏

取り組んでみると、税申告に比べて業務の専門性は低く、代行要素の強い業務なので、行政書士資格者を中心に経験の浅いスタッフでも十分取り組むことができました。業務理解が進んだスタッフは、相続税申告業務の一部を任せ、私の業務負担も減らすことができ、私自身は面談業務や最終チェックなどに集中することができました。スタッフの採用難易度が大きく下がったことも良かったです。



interviewer

相続手続の集客は
どのように取り組みましたか?



向智大氏

まずは、相続税申告相談者に対する提案から実行しました。これまでWEB経由の相談者で基礎控除以内の方にはサポート提案を行うことは殆どありませんでしたが、商品化後には積極的に提案するようになりました。

そして、ホームページに相続手続に関するコンテンツを追加し、WEB広告で集客をしました。

結果として、相続税以外の問合せが増え、顧客層が広がったことを実感しました。また、ご自身が税申告が必要だと気付いていない状態でも、財産調査の結果、基礎控除を超えた申告が必要だったという相談者も少なくなく、結果として相続税申告の受任件数が増えました。



interviewer

相続手続の取り組み強化の
成果を教えてください



向智大氏

2017年に約3,200万円だった相続業務売上が2020年には1億1,250万円を達成できました。相続分野が停滞していたタイミングから大きく成長を実現できているきっかけは「相続手続業務強化」だったと思っています。



売上が3年で約4倍になったというと相当忙しくなると思われるかもしれません、私自身の業務工数はここまで変わらず、行政書士やスタッフで効率的に業務処理ができます。相続業務の一人当たり労働生産性が1,500万円になり、相続税申告が殆どだった当時と比較して、相続手続業務に取り組んだ現在の方が労働生産性が上がったことにはビックリしています。

従来の、相続税申告に戸籍収集などを低単価で加算しているのではなく、相続手続業務をパッケージングして受任しているので、単価が上がりります。また、受任件数も増えるため、業務処理のノウハウも溜まり、スタッフさんの業務効率化もできています。

非資格者が約3時間で15万円の売上を獲得できているので、利益も上がっています。

相続手続 業務についてのギモン

船井総合研究所のコンサルタントがお答えします!



船井総合研究所
鶴村

船井総合研究所
笠原

Q

「相続手続」は具体的に
どんな業務か



A



戸籍収集から遺産分割協議書の作成、また預貯金の解約手続（名義変更）などを指します。さらに広義では、遺産分割協議書に則った相続財産の分配手続（遺産整理）も含みます。



Q

相続税申告業務と比べて売上、
利益が少ないのでやりたくない



A



相続税申告業務には税理士資格者の業務工数が比較的多くかかり、差はあれど1案件当たり20～60時間ほど工数がかかります。相続手続業務は、税理士資格者が関与せず、経験が浅いパートスタッフでも対応可能であり、1案件当たり2～3時間ほどで完了し、平均報酬は12～15万円程度です。比較しても大きな生産性の違いはありません。

Q

税理士は忙しいし、
対応できるスタッフがない



A



戸籍収集や名義変更手続業務は業務経験が浅いパートスタッフでも可能な簡単な業務が殆どで、専門的な知識は殆ど必要ありません。多くの事務所では、入社して2か月程度あれば対応できているようです。

最初は既存スタッフが対応していく形でスタートし、案件が増えていけば新たにパート職員を雇用することで体制を作っていくます。

Q

「相続手続」は相談者に任せている。
ニーズがないのでは？



A



多くの相談者にとって相続は初めての経験で、戸籍収集でもかなりの負担があり、高齢者であればなおさらです。預貯金解約などもそれぞれの金融機関へ赴き、手続に必要な書類を集め、手続を行うことは非常に手間がかかり面倒な作業で、代行ニーズも非常に高いです。

Q

「相続手続」は連携する行政書士などに依頼している



A

サポートの提案までは事務所で行い、依頼があれば連携先に依頼して進めてもらうという事務所も多いと思いますが、将来的には自社で完結できる体制をお勧めします。相続手続にも対応することでご相談者、相続人との接点も増え、結果として二次相続やリピート相談などに繋がるケースが大きく増えるためです。

Q

相続手続の報酬はどの程度か



A

依頼内容によっても様々な報酬体系がありますが、預金解約3万円～／行などの件数ごとの加算方式や相続財産額で報酬を決めているケースもあります。船井総合研究所のお付き合い先事務所での平均報酬額は15～20万円程度です。

平均報酬額は15～20万円

Q

「相続手続」はどんな集客方法があるのか



A

まずは相続税申告ご相談者に追加提案してみることから始めることをお勧めします。

想像以上にニーズが高いことを実感できると思います。それ以上の集客はWEBサイト、相談会など様々な集客方法があり、**相続税申告の集客よりも難易度は低い**です。

Q

司法書士、行政書士など「競合」がすでにいるのでは？



A

相続に注力する司法書士や行政書士などはWEBなどで積極的に集客活動を行っていますが、地方商圏ではマーケティングに取り組む競合がいないというケースも多く、税申告案件の集客よりも比較的簡単に集客が可能です。船井総合研究所のお付き合い先で地方商圏で運営されている事務所では、集客内容が「相続税申告＆相続手続」となっているところも多いです。

Q

「相続手続」に対応することで得られる収益以外のメリットは？



A

顧客ターゲットが広がり、集客数を増やすことができます。自身は相続税申告が必要ないと思っていても、調べてみると基礎控除を超え、申告が必要だったという顧客も獲得できるなど、結果として相続税申告の受任数も増やすことができます。

Q

遺言など生前対策にも注力していきたいけど、忙しいから取り組めない



A

面談に対応する行政書士、及びスタッフのレベルが向上すると、遺言書作成など生前対策分野にも注力することができます。私たちのご支援先の中では遺言書作成の平均報酬50万、遺言執行財産額1%程度という報酬体系で提案し、成功している事務所もあります。

弁護士

税理士

司法書士

行政書士

経営情報



士業事務所相続分野専門の経営コンサルタントが全国の士業事務所における**成功事例やコンサルティング現場での気づき**を定期的に配信しております。

成功事例



相続分野トップ事務所の経営者との情報交換から得た**最新成功事例、業界トップ事務所の動向**をシェアいたします。

セミナー情報



船井総合研究所がお勧めする事務所経営者に必要な**最新情報、経営ノウハウをお伝えする経営セミナー**のご案内をさせていただきます。

メールマガジン 無料配信中

全国の**相続分野**に注力する**士業事務所**の**成功事例やポイント**が分かる

全国**3100**の
事務所経営者に
ご覧いただいて
おります!

(2022年10月現在)

士業専門のコンサルタント集団だから配信できる**最新経営情報**です

配信メルマガ2022年

人気 コラム例

- 弁護士が相続税申告業務に取り組み、業績アップを実現した事例公開
- 最短で遺産分割・遺留分案件の集客に成功するためのノウハウ大公開
- 事務所開業から最短で全国トップの相続税理士法人になった成功ストーリー
- 脱「スポット依頼」→「LTV(顧客生涯価値)発想」への実現に必要なこと
- 金融機関と連携し年間100件超の民事信託・生前対策案件を受注する手法
- IT補助金を使って相続への業態転換に成功するポイントを徹底解説!

週3~4件の頻度で
コラム配信中



30秒で**登録完了!** 今すぐご登録ください

*メールアドレス以外の個人情報は必要ありません

- 1 お手持ちのスマートフォンで右のQRコードを読み取る
または、検索エンジンで下記URLを入力して登録ページへ
<https://lp.funaisoken.co.jp/mt/samurai271-sozoku/sozoku-mailmagazine.html>

- 2 HPにアクセスし、必要事項を入力する



相続・生前対策分野で業績アップしたい士業事務所経営者の皆様へ

即実践
可能

SEMINAR 経営セミナー

常時開催

相続分野
特化

◆ 年間60以上の相続分野に特化した事務所経営戦略セミナー

◆ 全国の相続分野 成功士業事務所経営者による特別講座

◆ 相続分野専門の経営コンサルタントによる成功ポイント解説

士業事務所の相続分野業績アップに直結するポイントを徹底解説

集客

相続案件の問い合わせを増やしたい

受任単価向上

受任単価、追加提案売上を増やしたい

スタッフ教育・定着

即戦力化のための教育方法を知りたい

生産性向上

相続業務効率化のための標準化、システム活用

提案・受任力

非資格者スタッフでも面談対応が可能な仕組み創り

全国360会員の士業事務所が実践した、“机上の空論で終わらない”成功事例に基づいた経営ノウハウが満載!

最新の相続分野経営セミナーの開催情報はこちらから

船井総研 相続セミナー案内

検索

<https://sozoku-samurai271.funaisoken.co.jp/seminar>

